

各 位

会社名 株式会社西武ホールディングス
代表者 代表取締役社長兼COO 西山 隆一郎
(コード番号：9024 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員広報部長 多々良 嘉浩
(TEL.03-6709-3112)

外国人旅行客向けのアドベンチャーツーリズムツアーの企画・実施会社
奥ジャパン株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ
～増加するインバウンド需要を「体験価値の創出」で獲得強化～

当社は、エンデバー・ユナイテッド株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：三村 智彦）が管理・運営するエンデバー・ユナイテッド2号投資事業有限責任組合より、同組合が保有する奥ジャパン株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役：野田泰介 以下「奥ジャパン」）の全株式を取得し、子会社化いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の目的

今般の株式取得は、増加するインバウンドの獲得強化を目指し、当社グループがこれまで進めてきたホテル・レジャー事業（宿泊・ゴルフ・スキー等）や都市交通・沿線事業（西武鉄道沿線等）における体験価値の提供と、奥ジャパンにおけるソフトコンテンツの創出（ツアー造成による体験価値の創出）ノウハウのシナジーを企図したものです。

奥ジャパンは、中山道や熊野古道をはじめとした、外国人旅行客向けのアドベンチャーツーリズム*ツアーの企画・実施をおこなっており、日本人にとっての「日常」を、外国人にとっての「非日常」として捉え、その地域ならではの文化を体験できるツアーを造成・販売しております。また、ボランティア活動や地域のイベントへの参加等、中長期的な地域貢献もおこなうことで地域との関係性を深耕させ、そこで構築された地域との“ふれあい”によってツアーの価値をさらに高めています。

「地域との“ふれあい”を日本の魅力として伝えたい」という奥ジャパンの想いは、地域・社会への発展に貢献することを目指す当社グループの「グループ理念」と同様であり、今般の株式取得によって、奥ジャパンとのシナジーを企図するとともに、「西武グループ長期戦略2035」で設定したマテリアリティの一つ「五感を揺さぶる体験創造」に一層磨きをかけることで、社会的価値・株主価値の極大化を目指してまいります。

2. 奥ジャパンの概要

商号	奥ジャパン株式会社
本社所在地	京都府京都市下京区寺町通五条上ル西橋詰町 762 番地 京栄中央ビル 5F
設立年月日	2015年1月28日
代表者	代表取締役社長 野田 泰介
事業内容	外国人、日本人旅行客向け国内ツアーの企画・実施
資本金	3,800万円
WEB サイト	https://www.okujapan.com/

※英語サイトですので必要に応じて、翻訳ツールをご活用ください

奥ジャパンは、アドベンチャーツーリズム※の中でもウォーキングやハイキングを中心としたソフトアドベンチャーツアーを得意とする、多地域展開型ツアーオペレーターです。中山道や熊野古道をはじめ、東北や九州など複数エリアでツアーを展開しております。中山道及び熊野古道には支店を有しており、海外経験豊富な日本人メンバーが現地に居住し、地域との関係を直接築きつつツアー顧客もサポートしております。

奥ジャパンの「経営理念」は、日本の各地域の景観と文化といった、日本に眠っている貴重な「宝=奥地」にインバウンドツーリズムを通じてスポットライトをあて、経済の循環を生むことです。こうした宝が次世代に継承されていき、地域社会との共生およびサステナビリティ（地域社会の発展）の提供をすることが奥ジャパンの社会的意義（存在意義）です。

※アドベンチャーツーリズムとは「アクティビティ体験、自然体験、文化体験の3つの要素のうち、2つ以上の要素で構成される旅行」のこと（Adventure Travel Trade Association による定義）。

3. 株式取得に関する事項

- (1) 取得時期 2024年12月
- (2) 取得方法 エンデバー・ユナイテッド2号投資事業有限責任組合より100%取得

4. 今後の見通し

本株式取得による2024年12月12日公表の2025年3月期通期連結業績予想に与える影響は軽微です。



(参考)「西武グループのマテリアリティ」

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。社会課題や当社の事業環境を踏まえて、特に取り組むべき6つのマテリアリティ（重要テーマ）を設定し、各種取り組みを進めています。

詳細ページ：<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/management/>

成長	 脱炭素・資源有効活用 常に自然環境、地球環境へ配慮し、脱炭素社会や資源循環型社会の実現に貢献します。	基盤強化	 安全・安心なサービス提供 常に安全を基本にすべての事業・サービスを推進し、すべての人に安心な日常を提供します。
	 住みたいまち・訪れたいまちづくり 様々な暮らしの1シーンを彩り、住みたくなるまちづくりを行います。多様な人々を惹きつける、訪れたいまちづくりを推進します。		 多様な人財の育成・活躍 個人がスキルを高め、働きがいのある組織づくりにより、はたらく人のほほえみを創出します。はたらく人の専門性を高め、プロフェッショナルな人財を育成します。
	 五感を揺さぶる体験創造 楽しみ、感動、興奮、生きがいを提供し、人々がほほえむ特別な時を創造します。		 コンプライアンスと協働 コンプライアンスを徹底し、経営の健全性・透明性を確保します。ステークホルダーとの対話を重視し、適切な協働に努めます。